



1分の改善が多く医療従事者の時間の使い方を変える

医療機関には、毎日多くの患者さんが訪れています。

職員の方々は日々、患者さん一人ひとりに丁寧に対応している一方で、多くの医療機関は慢性的な課題に直面しています。人手不足や業務の効率化が進まないこと、そして職員の職場に対する不満やストレスの蓄積などです。

このような課題を解決し、医療現場の従事者が専門知識を活かして業務に集中できる環境を作り出すことができれば、医療現場に携わる方々や患者さんの幸せにつながるのではないかと考えました。

「メディカル革命 byGMO」は、医療現場の時間を新たにデザインし、現場の方々の心と働く環境を豊かにするために誕生しました。

1分の対応の遅れが患者さんの命に関わる可能性がある医療現場では、「情報共有」のスピードと質が極めて重要です。例えば、「誰が何時にどのような症状で来院するか」といった予約情報も迅速に伝達されるべき重要な情報の一つです。クリニックでは1分単位の調整が不可欠です。

職員一人の業務につき1時間で1分を改善することで、どれだけの時間が創出されるでしょうか。

もし職員が10人いれば、 $10人 \times 8時間(8分) \times 20営業日 \times 1,500医院^*$ で、年間28.8百万分=48万時間=2万日=54.7年相当を改善することで創出できます。これが2分、5分、15分になり、さらにはもっと多くの医院で「メディカル革命 byGMO」が導入されれば、さらに多くの時間が生み出されます。

(* 2024年4月時点の導入医院数)

職員が1分単位でダイナミックに動く現場で、「情報共有」をより迅速に行い、生み出された時間で、患者さんとクリニックとの「コミュニケーション」を創造し、どれだけ多くの患者さんの健康に貢献できるか。

私たちが1分の改善にこだわり、挑戦し続ける理由はそこにあります。

GMO医療予約技術研究所株式会社

創業者・取締役副社長 **熊野なおゆき**